



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月30日

上場会社名 住石ホールディングス株式会社
 コード番号 1514 URL <http://www.sumiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長崎 駒樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 滝田 出
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5733-9901

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,316	45.8	18		33		37	
2020年3月期第1四半期	4,272	5.7	56		75		85	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 88百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 140百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	0.71	
2020年3月期第1四半期	1.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,335	14,922	85.4
2020年3月期	16,622	14,996	89.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 14,797百万円 2020年3月期 14,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				3.00	3.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	14.8	190		200	77.5	180	76.5	3.40
通期	14,000	9.0	490		500	60.4	470	54.0	8.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	58,892,853 株	2020年3月期	58,892,853 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,803,964 株	2020年3月期	6,033,864 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	52,916,464 株	2020年3月期1Q	53,849,360 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	2.00	2.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、輸出、生産等が急速に減少し、企業収益や雇用情勢は極めて厳しい状況にあります。また、企業の業況判断は、更に悪化しており、個人消費も減少が続いております。

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の事業につきましては、主力である石炭事業部門や新素材事業部門に於いて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、顧客の稼働率低下や物流の制約等が発生しており、業績に影響が生じております。

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高2,316百万円（前年同期比45.8%減）、経常損失33百万円（前年同四半期は経常損失75百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失85百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①石炭事業部門

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、主要顧客の稼働率低下や生産調整等により販売数量が減少したことに加え、石炭価格も急落いたしました。この結果、売上高は2,072百万円（前年同期比48.6%減）、セグメント利益は70百万円（前年同期比30.3%減）となりました。

②新素材事業部門

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、自動車市場等の弊社顧客が生産調整を実施したため、販売が大幅減となりました。この結果、売上高は58百万円（前年同期比11.1%減）となりました。またセグメント利益は、製造原価増により1百万円（前年同期比74.1%減）となりました。

③採石事業部門

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響は顕著化しておらず、西日本地区では生コン・二次製品工場向けに引き続き好調な出荷を継続しており、東日本地区では原子力関係や風力発電工事向けの出荷が堅調に推移いたしました。この結果、売上高は185百万円（前年同期比8.4%増）となりました。またセグメント利益は、売価は正や製造コスト抑制等により32百万円（前年同期比213.4%増）となりました。

（注）金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金等が減少したものの、現金及び預金、商品及び製品並びにその他の流動資産等が増加したことから、前連結会計年度末に比べて713百万円増加し、17,335百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、支払手形及び買掛金等が減少したものの、短期借入金並びにその他の流動負債等が増加したことから、前連結会計年度末に比べて786百万円増加し、2,412百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、その他有価証券評価差額金が増加したものの、剰余金の配当による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べて73百万円減少し、14,922百万円となり、自己資本比率は85.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

景気の先行きは引き続き不透明であり、当社グループを取り巻く事業環境についても予断を許さない状況ではありますが、現時点においては2020年5月15日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,526	3,738
受取手形及び売掛金	1,843	1,146
商品及び製品	1,882	2,316
仕掛品	88	93
原材料及び貯蔵品	17	15
その他	354	952
流動資産合計	7,712	8,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	628	614
機械装置及び運搬具(純額)	130	129
土地	5,739	5,739
リース資産(純額)	189	206
その他(純額)	5	4
有形固定資産合計	6,693	6,694
無形固定資産		
その他	4	4
無形固定資産合計	4	4
投資その他の資産		
投資有価証券	2,078	2,240
繰延税金資産	6	6
その他	128	127
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,212	2,373
固定資産合計	8,909	9,072
資産合計	16,622	17,335

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	383	282
短期借入金	140	530
未払法人税等	16	3
引当金	65	5
その他	279	774
流動負債合計	884	1,596
固定負債		
繰延税金負債	11	78
再評価に係る繰延税金負債	285	285
退職給付に係る負債	143	146
長期預り金	95	95
資産除去債務	25	25
その他	179	184
固定負債合計	740	815
負債合計	1,625	2,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,501	2,501
資本剰余金	966	960
利益剰余金	12,347	12,137
自己株式	△751	△723
株主資本合計	15,064	14,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	182
土地再評価差額金	△260	△260
その他の包括利益累計額合計	△204	△78
新株予約権	137	125
純資産合計	14,996	14,922
負債純資産合計	16,622	17,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,272	2,316
売上原価	3,948	2,001
売上総利益	324	315
販売費及び一般管理費	380	334
営業損失(△)	△56	△18
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
固定資産賃貸料	12	12
その他	3	4
営業外収益合計	21	24
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	13	30
業務委託料	15	-
その他	11	9
営業外費用合計	40	39
経常損失(△)	△75	△33
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除売却損	7	0
ゴルフ会員権評価損	-	0
特別損失合計	7	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△82	△34
法人税、住民税及び事業税	3	3
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	3	3
四半期純損失(△)	△85	△37
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△85	△37

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△85	△37
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	126
その他の包括利益合計	△54	126
四半期包括利益	△140	88
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△140	88
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結累計期間にストックオプションの行使により自己株式の処分を行いました。この結果、自己株式は28百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において723百万円となりました。